

2. デメリット

一番大きなデメリットは事故です。もらい事故はいくら気を付けていても運がよくない限りは避けられないものだと考えています。今の車はシャシー剛性や保安基準の改善によって安全性が増していますが、負傷、もしくは死亡する場合も十分に考えられます。また、自分が加害者にもなりえます。免許を取得して慣れてきたところに、居眠りや注意散漫で追突事故を起こしてしまう可能性が高くなると言われています。日々、自分の健康管理や遅れても慌てず落ち着く精神をもって常に運転に挑みましょう。

12.5.4. まとめ

前トヨタ自動車社長の豊田章男氏の言葉に、「クルマは愛のつく工業製品」というものがあります。たかが足、たかが移動手段と考えているのか、見るたびに車に傷を増やしている人、相手を威圧する運転や無謀な運転をする人など様々な人がいますが、私はこの言葉と同じ考えを持っています。自分の車である以上、責任と愛情をもって手入れをして綺麗に保ち、また他者のことも考えられるドライバーが増えることを祈っています。

残念ながら、私がこう説明するほど茨城県の運転は荒いことで有名です。遠くから自動車通学する新一年生もいらっしゃるかもしれませんが、どんなに古い、不具合の多い車であっても、大切に扱って安全運転で無事に4年間の学類生活を過ごせることを願っています。

《文責：半田 藍》